

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 都市環境コース 准教授 岩本 いづみ

| 項目 | 取組状況 |
|------|--|
| 教育 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成30年度担当科目 構造力学Ⅰ（3C）、構造力学Ⅱ（4C）、構造実験（4C）、基礎工学演習Ⅱ（C）（2年）、基礎研究（4C）、卒業研究（5C）、応用振動論（専攻科1年C）、防災リテラシー（集中講義） ◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） すべての演習問題に模範解答を配布し、後に自学しやすいようにしている。 ◆ 特記すべき教育方法の実践例 構造力学の授業では、スポンジなどの模型を用い、目に見えない力を可視化して理解しやすいように取り組んでいる。 |
| 研究 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成28～30年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> ■ 学術論文執筆 <ul style="list-style-type: none"> ・西村拓巳，真野純司，岩本いづみ，阪本吉一：電動スライダを用いた二軸振動台の開発と評価，大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要，第51巻，pp.5-14，H29.12 ・岩本いづみ，真野純司，阪本吉一：電動スライダを用いた一軸振動台模型実験装置の開発，大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要，第50巻，pp.39-44，H28.12 ■ 実用新案登録 <ul style="list-style-type: none"> ・ 模型振動実験装置のための加振装置及び加振システム，平成29年2月登録 ■ 学術講演会での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩本いづみ，清水秀丸：電動スライダを用いた模型用二軸振動台実験装置の開発，日本建築学会大会学術講演梗概集（東北），構造，pp.221-222，H30.8 ・ 岩本いづみ，清水秀丸：電動スライダを用いた振動台模型実験装置の開発，日本建築学会大会学術講演梗概集（九州），構造，pp.889-890，H28.8 |
| 社会貢献 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成28～30年度における公開講座・出前授業の取組状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開講座「スーパージェットモルタルを用いた手形製作教室」（H28年度） ◆ 平成28～30年度における学会などでの委員 <ul style="list-style-type: none"> ・ 門真市建築審査会委員（H27年4月から） ・ 寝屋川市建築審査会委員（H28年6月から） |